



# 松梅タイムズ

学校教育目標 ふるさと松梅を担う心身共に調和のとれた子どもの育成

令和5年10月31日(火)発行  
第14号  
文責 校長 澁谷 健

令和5年度佐賀市コミュニティスクール認定

## インフルエンザの猛威・・・焦らずゆっくり、元気になってください。

朝夕はめっきり寒くなってきましたが、保護者の皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。先週は各学年ともにインフルエンザ罹患者が急激に増加したため、やむを得ず、学年閉鎖そして中学部の閉鎖を実施しました。先週火曜日から金曜日までの間に中学部では35名のうち、半数に迫るインフルエンザ罹患者、そしてかぜ症状の発症者がでています。その感染力の強さはまさに「インフルエンザ、おそろべし」という感じです。急な学年閉鎖の判断となり、保護者の皆様には、お子さまの送迎、病院受診やご自宅での看病等をお願いすることになり、ご心配、ご迷惑をおかけしました。新型コロナウイルス感染症は佐賀県内では5週連続で前週を下回っていると報告されていましたが、インフルエンザは徐々に感染状況が拡大しています。佐賀市内の学校でも学級・学年閉鎖が多数報告されています。40度近い高熱と喉の痛み、咳などかぜ症状が特徴です。学校医の温泉病院の先生に学年閉鎖の相談をしたところ、富士地区、大和地区でもインフルエンザの罹患者が増えているとのことでした。どうぞ自愛ください。



文書、メール等でお知らせしましたが、文化発表会は11月9日(木)に延期します。先週の火曜日までは小学部、中学部ともに練習を重ね、本番まであと少しとなり、完成度も高まっていますが、こればかりはしょうがありません。気持ちを切り替えて、全員が元気な状態で最高の発表をお見せしたいと思っています。27日(金)にお仕事の休みを取って、文化発表会を楽しみにしておられた保護者の皆様もおられたかと思いますが、どうかご了承ください。少し余裕をもって日程を先に延ばしました。閉鎖期間を終えたのち、児童・生徒はさらに練習を重ね、完成度の高い発表をしてくれると思います。当日お時間が許せばご参会ください。



## 国際交流学習を行いました！

20日(金)に佐賀大和ロータリークラブ(会長 K様)のサポートにより、本校にて西九州大学に交換留学で来ている5名の留学生と交流会をしました。※27日(金)の佐賀新聞にも掲載されています。中国、韓国、ベトナムからの留学生でしたが、英語、日本語ともに堪能で、小学部・中学部の児童生徒と主に英語でコミュニケーションを図ってもらいました。小学部3、4年生は自己紹介やアルファベットのビンゴ、5、6年は自己紹介や柿むきの実演を行いました。中学部は留学生に向けて、英語で絶滅が危惧される松梅の動物たちのポスターセッションを行い英語でやり取りをしました。児童・生徒は物怖じすることなく積極的に留学生に話しかけ、交流を楽しんでいました。留学生たちも松梅のことを気に入ってくれたようで、また来たいと言って帰って行きました。



中3 英語で質疑応答



5人の留学生のみなさん



小5、6年と柿むき体験



小3、4年 英語で自己紹介

## 防犯教室

中学部を対象に生活安全課のR様、少年サポート係のN様にお越しいただき、交通安全、防犯、暴迫の講話をいただきました。佐賀市内でも青少年による大麻等の薬物事案が発生し、警察はもちろん、我々職員も青少年の身近に迫っている薬物への誘惑には危機感を覚えています。また暴力団に関しては現在、構成員が減少し、弱体化しているとは言え、我々の生活に巧妙に入りこみ、恐怖を与えているようです。今回の講話で薬物の恐ろしさや暴迫について学ぶことができました。



## ふるくま青少年短歌コンクール授賞式

標記のコンクールにおいて、本校小学部の2名の児童の作品が受賞しましたので、22日(日)にフォレスト富士での授賞式に行ってきました。当日は富士町ふれあい祭りのイベントも行われており、ステージでのアトラクションや飲食や販売のブース出展も行われており、にぎわっていました。イベントに来ていた松梅の児童・生徒とも会いました。短歌はご存じの通り、和歌の一形式で5・7・5・7・7の31文字で表す歌体です。子ども一人で考えたり、保護者の方との共作であったり、カテゴリーは様々でしたが、温泉にちなんだものがテーマとされ、どれも味わい深いものでした。本校2名の受賞者の短歌を掲載します。

家族協力賞：「四年ぶり 話はずむ 家族風呂 老いた背中を 流す孫の手」 4年 ○○さん  
奨励賞：「露天風呂 夜風が顔をなでに来る 空には灯る 月のあんどん」 6年 ○○さん

保護者の皆様も、秋にちなんでお子様と一緒に一首読んでみられてはいかがでしょうか。

## 大和町少年の主張大会

14日(土)春日公民館で行われた標記の大会に、本校から小学部2名、中学部2名が参加しました。私をはじめ、本校職員も応援に行きました。どの主張もよく推敲され、熱意や思い、考えが伝わってくるものでした。本校から参加した児童生徒の主張テーマです。



小学部5年 ○○さん 「私の大好きな松梅」  
小学部6年 ○○さん 「たった一つの大切な命」  
中学部1年 ○○さん 「前へ」  
中学部2年 ○○さん 「僕が生きる意味」

厳正な審査の上、本校中学部2年○○さんが最優秀賞に選ばれ、12月にメートプラザで行われる佐賀市主張会に大和町代表として出場します。発表は穏やかな口調でしたが「悩みながらも生きる意味をはっきり見いだせるようになるまで、強く生きていく」という決意が込められており、重みのある主張でした。

○○さん おめでとうございます。

## 11月の主な行事

- |                                    |                                |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1日(水) いじめ・いのちを考える日、3年学習会(中)        | 16日(木) 特記なし                    |
| 2日(木) 就学時健康診断(保・幼)                 | 17日(金) 柿むき大会準備                 |
| 3日(金) 文化の日                         | 18日(土) 休業日                     |
| 4日(土) 休業日                          | 19日(日) 柿むき大会、おにぎり弁当、ノ一部活デー     |
| 5日(日) 休業日                          | 20日(月) 振替休日                    |
| 6日(月) ノ一部活デー(中) 生徒会活動日(中) 進路説明会(中) | 21日(火) QUテスト(小)、部活中止、学年末テ(中3)  |
| 7日(火) ふるさと学習3,4年 ふれあい集会(中)         | 22日(水) 部活中止、学年末テ(中3)、中間テ(1,2年) |
| 8日(水) 自動車図書館                       | 23日(木) 勤労感謝の日                  |
| 9日(木) 文化発表会・合同人権集会                 | 24日(金) 学年末テ(中3) 中間テ(中1,2年)     |
| 10日(金) 日本語検定(4,6年) 漢字検定(希望者)       | 25日(土) 休業日                     |
| 11日(土) 柿ちぎり 柿ハウスづくり                | 26日(日) 休業日                     |
| 12日(日) // 予備日、休業日                  | 27日(月) 振替休日 12月2日餅つき大会分        |
| 13日(月) 家庭学習パワーアップ週間、ノ一部活デー、生徒会活動日  | 28日(火) 三者、二者面談(中)              |
| 14日(火) 柿むき練習会(小1~4年) 合同集会          | 29日(水) //                      |
| 15日(水) 3年学習会(中)                    | 30日(木) // 児童・生徒会長選挙運動開始        |

## ふと思い出しました。

歌手の谷村新司さんが亡くなりました。古くは3人組バンド、アリスのボーカル、ソロでは大ヒット曲「昴」で有名です。日本テレビ系の24時間テレビの最後に毎年流れる「サライ」の作詞者でもあります。24時間テレビのファンというわけではありませんが、なぜかこの歌の歌い出しの部分(右)が、いつも気になってしまい、「今年も聴かねば」と24時間テレビの「エンディングだけ」を毎年見ています。(サビの部分では曲に合わせて、左右に手も振ってしまいます。ちょっと変ですね。)

今から36年前に故郷(唐津)から大学へと出て行った時の駅の情景と歌詞が妙にオーバーラップしてしまいます。教師として佐賀に戻ってはきたものの、高齢の母を残し、故郷からずっと離れて暮らしている、そして、この後半の歌詞のように「いつか帰る きっと帰るから」と思いながら、すでに人生の折り返し点を過ぎてしまっている自分がいる。故郷は自分にとっては、実は「近くて遠い故郷」のような気がします。サライはそんなノスタルジックな気持ちにさせてくれる悲しくも、とてもいい歌です。 谷村さんのご冥福をお祈りします。

遠い夢 捨てきれずに 故郷を捨てた  
穏やかな 春の陽ざしが 揺れる小さな駅  
別離より 悲しみより 憧れは強く  
淋しさと 背中合わせの 一人きりの旅立ち